巻頭言

混合診療と患者申出療養って知っていますか？

千葉県医師会副会長　川越一男（かわごえかずお）医師

原則的に保険診療（保険証を使って行う治療）にはルールがあります。治療の方法や薬の適応や量等、厚生労働省の決めたルール（療養担当規則）で決まっています。このルールからはみ出した部分を受診者（患者）から徴収すると保険診療と自由診療（自費診療）が混在し「混合診療」となり、現在は原則禁止とされています。それは、はみ出した部分を支払える人と支払えない人があり、受けられる医療に不平等が生じるからです。

二〇一四年の診療報酬改定では、患者申出療養という混合診療が認められることになりました。この制度は、臨床研究中核病院で未承認の薬や手術機器などの治療を受診者が希望した場合、混合診療の申請をすれば短期間で承認し、混合診療ができるようになるというものです。簡単にいえば、「受診者が望んでその分の料金を支払えば、新薬や新しい手術方法で医療が受けられるようになる」ということです。

しかし、今までのように「全ての国民が平等に、より良い医療をうけることができる」という社会が失われてしまうことにもなりかねません。この制度をきっかけにして混合診療の範囲が広がれば、受ける医療の格差拡大が顕著になり、不平等が生じてしまうのです。仮に、進歩して行く医療技術と、増え続ける医療費に国が対処できなくなり、このような制度ができたとするなら、私は反対するべきことではないかと考えます。

県民の皆さんも、ぜひ考えてみてください。より良い日本にするために…。

ミレニアム millennium　2015 March　第52号

21世紀を「健康の世紀」に…。
その願いから「ミレニアム（新千年紀）」と名付けました。

目　次

特　集
知ってはいるが、実はあまりわかっていない自律神経失調症　1

スポーツコーナー
春です！ ラクラク呼吸でストレッチ＆ウォーキングしませんか？　5

新　風―千葉県の医療情報紹介―
持続的な血糖測定装置CGM（持続血糖モニタリング）　6

アスリートに聞く！ ～スポーツとカラダづくり～
チアダンスチーム 柏ゴールデンホークス　8

からだのソラシド♪ マナボっと
思春期の貧血について（鉄欠乏性貧血）　10

こども相談室
小児がん（治療・治療後について）　13

千葉県インフォメーション
自殺対策
お子様の予防接種はお済みですか？　14

元気からだ！ Q＆A
なぜ予防接種をしなくてはいけないの？
肺炎球菌ワクチンの正しい接種回数について　16

こころの健康
気分障害について
（その１ うつ病は増えているのか）　18

旬食野菜クッキング
やわらか春キャベツのスパゲッティ　19

医師会インフォメーション
間違い探しクイズ 他　20